

いもりの里で冬見られる鳥

(2017年1月29日)



シジュウカラ(街中でもよく見かける)
♪: ツツピー ツツピー
スズメより少し小さい
コゲラやエナガと混群で移動することがある



コゲラ(日本で一番小さなキツツキ)
♪: キーッ キーッ(ドアのきしむ音)
スズメ大
1-2羽で行動



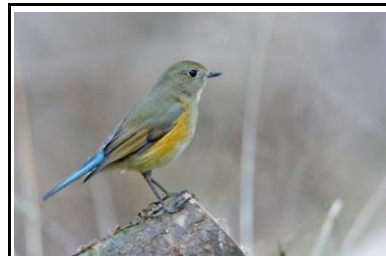
エナガ(柄長)
♪: ジュルジュル
スズメより小さい
秋冬にはシジュウカラやほかの鳥ともよく群れる



メジロ
♪: チーチュルチルチューなどにぎやか早口
スズメより小。ウメ、サクラなどの花蜜。
庭にミカンなどを置くとやってくる。
数羽で群れる



ジョウビタキ(メス)
♪: ヒツヒツ
スズメ大 今冬はメスのみ
なわばり意識が強い 単独



ルリビタキ(メス)
♪: ヒツヒツと鳴く/ガッ ガッと小さな
鳴き声もだす。今冬は2匹いる。
オスは頭と背中がりり色で美しい。
スズメよりやや小さい。 単独



カシラダカ(頭が特徴 頭高)
♪: チッ チッと細い声
スズメ大
十数羽で群れる。地面の種を食べる。
驚くと近くの木の枝に逃げる



シメ(太って少し人相が悪い)
♪: あまり鳴かない(チチッ)
スズメ大だが太って見える
落葉樹の種子を食べる 1-数羽で
行動



モズ(オス)
♪: 秋は高鳴きキー、キキキイ(大声)
スズメよりやや大
とまっているとき尾をくるくる回す
単独
小動物を捕らえる小さな猛禽



ツグミ
♪: 飛び立つときキョンキョンキョン
スズメより二回り大きい
冬鳥の代表。



ヒヨドリ
♪: ピーヨ ピーヨと鋭い鳴き声
スズメより二回り大でスマート
街中でもよく見られる 数羽で群れる



セグロセキレイ
♪: ジージーと濁った鳴き声
スズメより一回り大で、細くスマート。
水辺に多い 1-数羽で行動
(ハクセキレイは街中でも見られる)



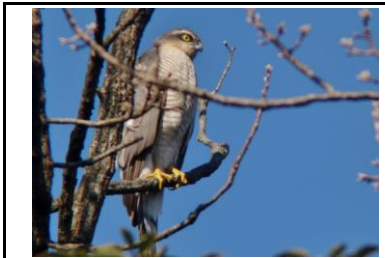
カワセミ(メス)
 ♪:ピピピピとエサを捕りながら高い声でよく鳴く。
 スズメより小さい。
 今冬はメスを見かける。単独



カケス
 ♪:ギャー ギャーと大きな声で鳴く
 カラスの仲間で大きさはハト大
 数羽で群れる
 飛ぶときはふわふわと一羽ずつ



キジバト
 ♪:デッデポーポ
 畑や農耕地に群れている。
 オオタカによく襲われる



オオタカ
 眉の白い線が特徴
 (1/3撮影いもりの里西斜面の木の
 上)



ハイタカ (メス)
 オオタカと似ているが一回り小さい
 いもりの里でもたまにみられる
 (いもりの里の奥の池近くにて)



トビ
 下から見ると黒っぽく大きい、翼角
 に白斑。尾羽の先が丸くならない
 小貝川や田んぼにいる。目は黒目

飛んでいるところを下から見ると



ノスリ
 冬の代表的なタカ
 翼の幅広い、尾羽は短く丸い。
 横に対して縦は短い。お腹の茶色の
 帯が特徴。翼角は黒く、目は黒目



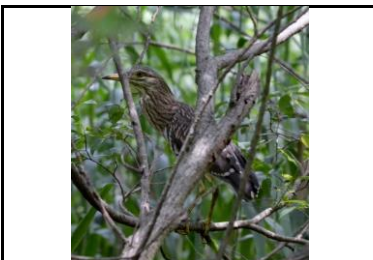
オオタカ
 美しいタカ班(横じま)だが、下から
 見るとほとんど白。
 翼は短く胴体は丸く流線形
 過眼線が目立つ、目は黄色



ノスリとオオタカの比較
 翼の長さがかかなり違うため、オオタ
 カが小さく見える



アオサギ
 頭から尾まで90cm以上。
 羽を広げると160cmと大きい。
 朝や夕方いもりの里によくいる。



ゴイサギ(幼鳥:ホシゴイ)
 60cmくらい。成鳥は頭と背中が青黒色
 目は赤きれい。写真は幼鳥。
 いもりの里で時々何者かに襲われ羽が
 落ちている。

上記以外でいもりの里で見られる鳥:
 サシバ、チュウダイサギ、アカゲラ、
 アオジ、ホオジロ、スズメ、ヤマガ
 ラ、キビタキ、ウソ、キセキレイ、
 ハクセキレイ、カワラヒワ、ツバメ、
 オオヨシキリ、タシギ、コジュケイ、
 カルガモ、キジ、ゴイサギ、
 ハシブトガラス、シロハラ